

あゆみ通信

VOL. 110

あゆみの会(真宗大谷
派大阪教区第2組同朋
の会推進員連絡協議会
会長 浪花 博
広報 本持 喜康

有縁の人、おいなはれ 第33回第2組同朋大会に

厳しい寒さで迎えた2018年、世界を見ても、日本を見ても今年もいろいろなことがあります。こんな時こそその浄土真宗です。

私たちの宗祖親鸞聖人は、在野で私たちと同じ環境で、法然上人の教えを深めて、教義を打ち立ててこられました。今日まで脈々と続いたのは、私たちの先達が受け継ぎ届けていただいたものです。

私たち一人ひとりの心の奥底には、常に法蔵菩薩がおいでになると教わりました。

「それで善いのか」「そんな生きかたでよいのか」と、事あるごとに問いかけられています。

しかし、日常の生活に汲々として我々は、なかなか気付けないのが実情です。それでも、阿弥陀仏は、ちゃんとお寺と言う聞法の道場を作り、そこにいつでもおいでと待っています。どうか、お寺へ集まりましょう。

こういう自分も10年前を考えると、よくそんなことが言えると思うほどでしたが、あゆみの会と言う仲間と、お手次のお寺を始め、それをお育て頂いたいろいろな方々のお力で、ここに多くの仲間が出来、手を携えて、「自分一人

が浄土に往生するのではなく、周りの取り巻く多くの人々と共にその道を歩めることを目指しています。生老病死を受けとめ、今生きる幸せを噛みしめて、みんなでそれこそ「俱会一处」。どうか、仏法聴聞の場であるこの同朋大会にご参集ください。お待ちしております。合掌。

3月3日(土)南御堂で、同朋大会 講演は英月師 (佛光寺派住職) 弦楽四重奏は 相愛大学音楽部 ご期待ください

第33回大阪教区第2組同朋大会

2018年3月3日(土)
真宗にてあう講座と
弦楽四重奏の集い

どなたでも参加
出来ます!!

講師
『本当に大事なこと』
英月(佐竹英里子)師

弦楽四重奏の集い
1st Vn 津田七重 2nd Vn 村井文香
Va 津田映彰 Vc 田中夕新
相愛大学音楽学部

日時: 2018年3月3日(土) 開場受付 午後1時~
場所: 南御堂同朋会館講堂 開演 午後1時30分~4時
住所: 大阪市中央区久太郎町4丁目1番11号

※正面山門工事中の為、境内南側入口からご入場下さい
切符取り纏

参加費: 1000円(記念品引換券)

お名前: 男・女
所属寺院:

俱会一处

4年前に発病し、その1月に子宮がんを手術、7月にはスキルス性胃がんで全摘手術をし、余命2年と言われた娘が、4年目のこの1月29日にお浄土に旅立った。享年49歳。子が先の親不孝である。

折に触れて、ここに泣き言を書いたために、多くの皆さんにご心配をおかけした。改めて、お詫びとお礼を申し上げます。

葬儀は、娘婿の本家の宗旨は本願寺派であったが、娘がエンディングノートに、「自分は、真宗大谷派即應寺の住職に葬儀をし、お骨は東本願寺に納めて欲しい」と書かれていたため、娘婿と本家のお父さんの「知らない墓に入るよりも、可愛がってもらった祖父母と一緒に」とのご理解をいただき、即應寺の住職、前住職に一切をお願いできた。法名 釈尼会淨

娘は、わが家の祖父母の葬儀や法事でお会いした住職の法話を再三聞いてのことであろう。予期せぬ相続である。住職は娘がしっかり聞法していたことを驚かれ、喜んでくださった。

人間と言うのは、起こったその時は、心構えをするが、それが続くといつの間にかそれが「当たり前」になって忘れてしまい、思いやりも、いたわりも、気遣いも飛んでしまっていることに気付かない。あとになって「あの時、こうしたら、もっと、こうしてやれば」と反省するばかりであった。

娘が尊敬していた藤井善隆前住職は葬儀で、そして初七日の法話で、亡くなった娘の案内で生きる我々が「俱会一处」にこれからお浄土に向かって共に歩んで行くために仏法を聞いていきたいと思いますと話された。南無阿弥陀仏。(本)

今後の日程

大阪教区、第2組、あゆみの会行事予定をお知らせします。詳細は別途ご案内があります。

(あゆみの会)

第2組門徒会研修大会兼あゆみの会例会合同研修会

日時 4月13日(金)

午後1時30分～

会場 南照寺

講師 友澤 秀三先生



あゆみの会 第2回例会

日時 6月26日(火)

午後1時30分～

会場 未定

講師 三好 泰紹先生

(第22組 蓮正寺)



(第2組)

第33回第2組同朋大会

日時 3月3日(土)

午後1時30分～

会場 難波別院同朋会館

内容 真宗にであう講演と弦楽四重奏のつどい

講師 英月師

(佛光寺派大行寺)

演奏 相愛大学音楽部

参加費 1000円



第2組聞法会

「共に学ぶ『正信偈』」

日時 5月12日(土)

7月12日(木)

9月12日(水)

午後2時～

講師 新田 修巳先生

(第4組正業寺)

参加費 500円



第2組聞法会

日時 6月12日(火)

午後2時～

会場 未定

講師 松山 正澄先生

(第19組 正行寺前住職)

参加費 500円



第2組聞法会

日時 8月25日(土)

午後2時～

会場 未定

講師 稲垣 直来先生

(第17組 徳因寺)

参加費 500円



第2組聞法会

日時 10月20日(土)

午後2時～

会場 未定

講師 三好 泰紹先生

(第22組 蓮正寺)



(大阪教区)

全推進員のつどい

日時 4月15日(日)

午後1時30分～

会場 難波別院 本堂

内容 未定

大阪教区同朋大会

日時 5月26日(土)

時間は未定

会場 難波別院 本堂

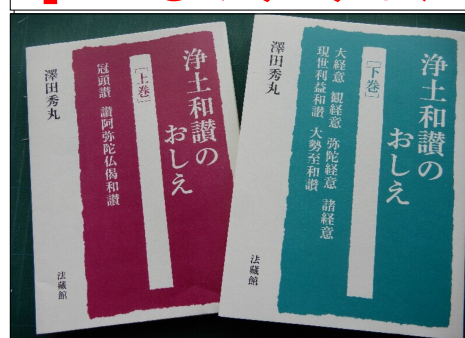
内容 お勤め、感話、法話

詳細は未定

真宗大谷派(東本願寺)大阪教区「銀杏通信」に、第2組の活動が掲載されています。



本のおすすめ



澤田秀丸著
「浄土和讃の教え」
(上・下)

法蔵館発行
定価(税抜)

上1200円、下1300円

著者は、研修会でもお世話になった澤田秀丸先生で、清澤寺前住職。先生は布教伝道で全国を廻っておられます。今回は先生は「和讃と言うのは深い教法を短く七五調に凝縮して讃嘆された仏教讃歌ですので、理解するのに時間のかかる言葉や背景の深い言葉が出てきます。」そのことを心掛けられ、読む人の立場に立って綴られた図書です。ご一読をお勧めします・



古田和弘著
現在を生きる

仏教入門
東本願寺出版
発行
定価(税抜)

780円

著者の古田先生も2016年の第2組同朋大会で講演いただいた先生。この書は、釈尊からはじまり、インドから中国を経て親鸞聖人の教えにいたる仏教の真髓がかかれてる、新書版で分かりやすく書かれている。ご一読をお勧めします。